

## 会員の声

# I G S に 入 会 し て

株式会社 田中 牧 野 慶

「ジオシンセティックス」に携わってまだ6年程度の新入者ですが、「会員の声」という事で投稿させていただく機会を頂戴しましたので、私事ではありますが少しだけ書かせていただく事とします。

前述のとおり、私が「ジオシンセティックス」というものに関わるようになったのは、約6年前になります。当時はちょうど「ジオテキスタイル」から「ジオシンセティックス」へ名称が変わりつつあった時期でした。

学生の頃は「化学工学」を学んでおり、それまで「土木・建設分野」しかも「ジオシンセティックス」などというものには、全く無縁だった私は、初歩的な事柄を身につけるべく、関連する様々な講習会に出席したり、書籍等を読んだりした事を記憶しています。

中でも、いろいろな所で恥をかいたり、失敗した事で得た知識、実際の現場での経験などが、よく身に付いているようです。

I G S へ入会したのは1年程度前で、昨年秋頃から「ジオテキスタイル技術委員会」の「排水工法WG」に参加させていただきました。昨年12月に大阪で行われたシンポジウムにも、参加しました。特に当社は、ジオシンセティックス専門のメーカーですから、会員である事で、様々なメリットがあります。

また、「ジオシンセティックス」以外の事でも、個人的に大きなメリットがありました。「情報関連」がその代表的なもので、私自身、電子メールやインターネットといった「情報関連」の知識は、それまでほとんど無く、I G S 内でここまで電子メールが浸透しているとは思っていませんでした。

各委員会では電子メールを中心に情報のやり取りがされており、ホームページまで開設され運営されています。

私が所属する部署でも、早速この「情報関連」のインフラ整備にとりかかり、現在では電子メールや掲示板なども設置できました。

I G S 会員になってまだ短い期間ですが、今後も、I G S 関連で開催される各種の委員会、研究会およびシンポジウムには、出来る限り参加しようと考えております。

「I G S」には技術的な情報や動向を入手できる「学会」であってほしいと思っております。さらに、「ジオシンセティックス」による「補強」や「排水」関連の研究は言うまでもなく、「緩衝」、「分離」、その他さまざまな分野の研究、技術情報もさらに活発に行われていく事を期待しております。